

だんないの道

第68号



題字・イラスト 福井 美里

2026年3月9日発行

発行者:NPO 法人 CIL だんない

代表者:美濃部裕道

連絡先:〒529-0423

滋賀県長浜市木之本町千田681番4

T E L :0749-50-3639

E-mail:info@cil-dannai.jp

代表あいさつ・・・・・・・・・・P1

第30回ピープルファースト大会 in 神奈川に参加し

て・・・・・・・・・・P2

共生社会サポーター協力店インタビュー・・・P4

活動報告・・・・・・・・・・P7

ちょこっと紹介！ だんないブログ。・・・P8

前田のボヤ記・・・・・・・・P12

代表あいさつ

「雪はどうですか?」。南に出かけて人に会うたび、心配する声をいただいたこの冬。全国的に大雪に悩まされた厳しかった今シーズン。みなさんは、どのように過ごされていたのでしょうか。だんないのある滋賀県湖北では、もちろん雪はシーズンを通してそれなりに降ったものの、全国ニュースになったような、「ひと晩で数十センチ」や「外出できない積雪」などには至りませんでした。うまく降雪ゾーンをすり抜け、やっと春が近づいてきたなという感覚です。今は、屋根にわずかに残った雪が解けてポタポタと地面に落ちる音を聞いて、雪の辛さから解放されていく安心感にひたりながら、原稿を書き進めています。大雪災害にあわれた方々には、改めてお見舞い申し上げます。

さて、2025年度がもうすぐ終わろうとしています。だんないでは新年度に向けて活動方針やアクションプランを作成し、次の一年間の取り組みに向けての備えを進めています。新しい取り組みとしては、バリアフリーや合理的配慮の提供に積極的な店舗を表彰する「だんない大賞」の創設や、ピープルメンバーが中心になって地域の方々に飲み物などを振る舞うカフェ、また南部圏域でサロンや研修の拠点として活動する「ふらっと車座」などを計画しています。新年度まで、もう

しばらく暖かくなるのを待ちわびたいと思います。

寒い日が続きましたが、だんないでは啓発活動に工夫して続けていました。それが、これまでステッカーを貼付していただいた店舗へのインタビューです。ずっと課題だと感じていた、「貼ってもらうだけで、その後のフォローができていないんじゃないか…」という点に目を付け、企画しました。お店のPRやステッカーの影響などをお聞きすることによって、お店の情報を広報誌に掲載させていただいたり、ステッカーの成果や課題を滋賀県に伝えることができたりと、今後の活動につながられています。これからも定期的にインタビューを行い、次の展開に活かしたいと思っています。後頁にインタビュー内容を掲載しているので、是非お読みいただきたいです！

2月8日、解散日から投票日までの期間が戦後最短の16日間で衆議院議員選挙が行われた。突然降ってわいたような奇策に各党が戸惑いを持って臨んだ戦い。自民党の圧勝で終わった。活発な論戦がなされたとは言い難く、何か核心に触れられたくないのかなと勘ぐりたくなった。

また、時を同じくして、長浜市障害者プランの中間見直しに向けたアンケートが郵送されてきた。回答期日まで18日間ほどと、衆議院選挙の期間と重なって見えてしまった。まさか意見をできるだけ受けたくないというような思いではないと信じているが、この二つの出来事がオーバーラップしているように感じてしまった。

そんなモヤモヤを抱きながらも、「豊臣兄弟」のドラマにちなんだウォーキング企画の実行を間近にひかえて、ワクワクしている私、美濃部。それとは対照的に、先日の企画会議でウォーキング企画を提案したところ、何とも言えない表情を浮かべていた前田。さあ、一体「昔の人は偉かった！北国街道ウォーキング企画」は、いつスタートするのでしょうか…。スタートに向けた「綱引き」が始まりました！

美濃部 裕道（みのべ ひろみち）

第30回ピープルファースト大会 in 神奈川に参加して

中川 佑希（なかがわ ゆうき）

2025年11月29日、30日に開催された「第30回ピープルファースト※大会 in 神奈川」に、介助者の前田と中川と一緒に参加してきました。

泊まりがけで研修に参加するのは今回が初めてです。少し緊張もありながら、期待を胸に出発しました。

しかし当日は、新幹線のチケットトラブル（そんなことがあるのか！という出来

事)や新幹線の遅延も重なり、到着するまでドキドキの連続でした。それでも無事に会場へ到着したときには、すでに大きな達成感がありました。

いよいよ大会本番です。

日本全国、そして海外からも 1,000 人を超える参加者が集まり、会場には大きな熱気があふれていました。

前田は滋賀県の代表として入場行進をしました。

基調講演では、神奈川県知事の黒岩祐治さんが「津久井やまゆり園事件から条例に至るまで」をテーマに講演しました。知事がこの事件とどのように向き合ってきたのかについて語られました。

当初は職員や家族の声だけを聞いてきたものの、それだけではいけないと気づき、障害当事者の声を聞きながら「ともに生きる」社会について考え、条例づくりへとつなげていった経緯が語られました。

また、ピープルファーストジャパンとの出会いをきっかけに、会議のあり方の見直しや、アートや映画イベントなどへと取り組みが広がっていったことも紹介されました。

「今の形が正解やゴールではない。インクルーシブ社会はまだ道半ばであり、これから前に進めていきたい」という言葉が特に印象に残りました。

また、シンポジウムでは「自分らしく生きる社会」をテーマに、参加者による熱い意見交換が行われました。

今回の研修を通して、声をあげて行動していくことの大切さを改めて感じました。そして、支援者と障害当事者がともに考え、活動していくことの重要性を再認識する機会にもなりました。

全国から集まった仲間たちの思いや行動力に触れ、多くの刺激とパワーをもらった 2 日間でした。

今回感じたことや学んだことを、これからの活動にも少しずつ生かしていきたいと思います。

余談ですが、帰りはトラブルなく崎陽軒の焼売を買ってテンションが上がった中川でした！

※ピープルファーストとは

知的障害のある人たちが主体となり、自分たちの思いや願いを社会に発信しながら活動する当事者運動のこと。「障害者としてではなく、まず一人の人間（ピープル）として尊重されるべき」という考え方から名付けられています。

共生社会サポーター協力店 インタビュー



滋賀県では「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」に基づく取り組みのひとつとして、障害のある方への合理的配慮の提供を積極的に行うなど、共生社会の実現に向けて取り組んでいる、また取り組もうとする県内の事業所に「共生社会サポーターステッカー」を配布しています。

このコーナーでは、ステッカーを貼ってくださっているお店をインタビュー形式で紹介します。

キャラメルパパ

—美味しい料理とアートな空間—

住所 滋賀県長浜市元浜町 5-13

電話番号: 0749-63-0771

営業時間: 月～水、祝前日: 11:00～18:00 ・ 木、土、日、祝日: 11:00～21:00 ・ 定休日: 金曜日

1. お店の名前の由来はなんですか？

ユーミンのバックバンドの名前が「キャラメルママ」。好きだった。

そのままではなんなので「キャラメルパパ」に。

全国的には「キャラメルママ」という店は多い。

京都にもあるが、そこはバーで、ユーミンの曲をかけながらお酒を飲むという感じ。

そこのお客様も、ここにみえる。

2. お店はいつからされていますか？

今年の3月で30年。

黒壁ができたのが平成元年で、店は平成8年。

30年前から段差はなく、車椅子の方にも入っていただいている。



3. ステッカーを貼ってもらって、その後どうですか？

車椅子の方も来てくださる。

ドアも両開きに開くので、入りやすい。

「盲導犬のステッカー」も貼ってあるが、そういう方はまだおられない。

ベビーカーの方も入っていただいている。



4. メッセージをお願いします。

「バリアフリーになっているので、車椅子の方もぜひお越しください。」

ボレロザダイナー

Bolero The Diner

—イタリアンをベースにしたダイニングバルー

お一人様ワンオーダー制/90分制

lunch 11:00～Lo.14:30(早く閉める場合あり)

cafe 14:30～Lo.15:30

dinner 19:00～(日曜日夜のみ定休)

526-0059 滋賀県長浜市元浜町12-34

TEL:0749-63-7755



1. お店の名前の由来はなんですか？

クラシックが好きで、クラシックの曲の「ボレロ」。

はじめひとつの楽器で始まっていくが、同じメロディでだんだん楽器が増えていく曲。（お客様がだんだん増えていく）末広がりイメージ。

2. お店はいつからされていますか？

おとし2月に開店して2年目。

3. ステッカーを貼ってもらって、その後どうですか？

オープンにはしているが、高いところに貼っているせいなのか、特に変わりはない。

車椅子の人にも対応させてもらっている。



4. ステッカーについて、もっとこうすればいいのに、などお気づきのことがあれば教えてください。

入りやすいと思ってもらえているのか、他の店となにが違うのか。

（お客様に）どう受けとめてもらっているのかが分からない。

（ステッカーの目的が）ふわっとしている感じ。どういうことなのか分かりにくいのかな、と。

5. メッセージをお願いします。

「カフェも食事もやっています。色々と利用していただけるので、どうぞ活用してください。昼も夜も営業しています。」

ヘンリーイン

—長浜で愛され続けて 40 周年の洋食屋—

〒526-0036 滋賀県長浜市地福寺町 166

【営業時間】 11:00-14:00 / 17:00-20:30

【定休日】 毎週木曜日・第3水曜日

【ご予約・お問い合わせ】 TEL:0749-63-8835

【駐車場】 30 台駐車可能



1. お店の名前の由来はなんですか？

海外で大衆食堂（英語で宿屋、小旅館、飲食店を兼ねた宿泊施設）という意味がヘンリーインという言葉にはあり、誰でも親しみやすく利用できるお店に、という思いから名前がつけられた。

2. お店はいつからされていますか？

先代オーナーがおられる時からなので、40年以上。

以前はイオン長浜店付近にあり、今の地福寺町には移動してきた。

オーナーの意向で2017年から全面バリアフリーに。（スロープ、車椅子でも入れる広いトイレがある。入り口も幅広く、ドアは開いたまま固定できる。）

3. ステッカーを貼ってもらって、その後どうですか？

車椅子、施設からのお客様も来てくださる。

その方たちが入口ドアに貼ってあるステッカーに反応してくださった。
身近に当事者さんがいない方はステッカーを知らない、貼ってあっても
分からないかもしれない。



4. メッセージをお願いします。

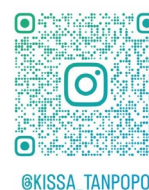
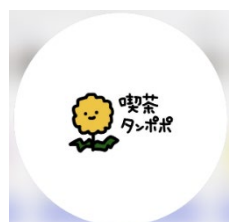
「居心地のいい空間と、お客様のご要望に対応しています。皆さんに足を運んでいただけたらと思います。」

喫茶タンポポ

両親が残した実家をカフェとして再生

「店に来てくれた人にホッとくつろいでもらえるとうれしい。」

営業時間:金曜・土曜・日曜 8 時～16 時



1. お店の名前の由来はなんですか？

亡くなった母が好きな花が、たんぽぽ。明るく、面白い母だった。

ずっと病弱だったこともあり、厳しい環境でも咲くたんぽぽが好きだったのかなと思う。命名は兄。
(※ご兄妹でお店をされています)

2. お店はいつからされていますか？

2025年9月にオープンした。

それまでは地域の居場所として活動していた。



3. ステッカーを貼ってもらって、その後どうですか？

お客様がステッカーを見て来店されたかは分からない。

シルバーカーの脳性麻痺の方が一度みえ、それから毎月来られるように。

療育のお子さんがお父様と一緒に来られる。

他にも何人か利用されるので、(ステッカーを) 知っていच्छるかもしれない。



4. ステッカーについて、もっとこうすればいいのに、などお気づきのことがあれば教えてください。

もともとステッカーがなくても、そういう（誰もが入りやすい）お店にしたいと思っていた。

全面に押し出したほうがいいのか、ステッカーもなにもなくても安心して利用できるほうがいいのか。

5. メッセージをお願いします。

「気付かないことも多いので、どんなリクエストも気軽に言っていただきたいと思います。色々なことに利用していただき、お客様からいただいた提案を実行出来たらと考えています。音楽やポッチャを通して、お客様同士が繋がっていけばいいなと思っています。」

活動報告

1月15日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 重介護・医療ケア検討班会議
	わだちプロジェクト
16日	だんない生き生きサロン
19日	だんない元気マンサロン
20日	京都市地域生活支援拠点等事業所の視察研修
27日	湖北会打ち合わせ
	ネイルサロン
29日	障大連・連続研修会「私たちの支援のあり方を考える-虐待防止への取組-
30日	第2回滋賀県障害者差別のない共生社会づくり委員会
2月2日	だんない元気マンサロン
3日	DET(障害平等研修)in だんない
4日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議
5日	滋賀県特別支援学校 PTA 人権研修会
	長浜市市民協働事業報告会
6日	第3回滋賀県差別のない共生社会づくり条例見直し検討部会
7日	実践から学ぶインクルーシブボランティア -研究と対話の集い2026-
9日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学齢期班会議コア会議
10日	だんない企画会議&さざなみケース会議
13日	啓発活動・共生社会サポーターステッカー添付店舗へのインタビュー 第二弾
16日	だんない元気マンサロン
17日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域移行推進班会議
18日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 運営委員会
19日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 重介護・医療ケア検討班会議
20日	だんない生き生きサロン
21日	福祉とデザイン研究会
22日	ネイルサロン
24日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学齢期班会議
	長浜米原人権擁護委員会講演
25日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 当事者サポーター推進班会議
26日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護・虐待防止班会議
27日	長浜市障害者プランヒヤリング
	長浜じんけん連続講座
28日	リユースター練習会

ちょっと紹介！



npodannai 11月17日、先日の三年生に引き続き、北星高校の福祉コースで学ぶ二年生みなさんに、わだちプロジェクトとして障害体験を行いました。
今回も、電クルに乗っているような障害をかわしていくコースを進む「PCA」と、アイマスクをしながら浮き出た矢印を手掛かりにコースを進む「feel the way」を体験してもらいました。
先日の三年生とは少し静かな方が多い印象でしたが、今回も盛り上がり楽しい時間となりました！
北星高校福祉コースのみなさん、二日間ありがとうございました！



だんないフログ。

npodannai 11月21日、第3回湖北じんけん講座に参加しました。
多民族共生社会の実現に向けて、文公輝さんがお話されました。
国籍が同じというだけで無関係で人をヘイトスピーチ・ヘイトクライムしてしまう日本人の歴史や、制度上の差別的取り扱い「公的差別」の問題などに触れ、外国人差別があることを前提とした救済システムの創設が必要だと訴えられました。
外国人に対する向い風が強まる中、今聞かすべきお話だと強く感じました。



npodannai 30th ピープルファースト in 神奈川
CIL だんないから前田、中川で参加をしています！
今年も日本全国、海外から1000人を超える参加者が集い、熱気があるのを感じられる大会です。

前田が滋賀代表として入場行進をしました！

神奈川県黒岩知事の基調講演では、「津久井やまゆり園の事件から条例に至るまで」というテーマで、知事が津久井やまゆり園事件とどう向き合ってきたのかについてお話されました。最初は職員の声や家族の声だけを聞いてきた。しかし、それは間違いだったということに気づいた。それは障害当事者の声を聞き、「ともに生きる」ことについて考え、条例づくりまでを話しておられました。
そして、ピープルファーストジャパンと知事の出会いを通して、会議のあり方、アート、映画イベントなどにつながっていきました。

今のカタチが正解やゴールではなく、インクルーシブ社会にはまだまだなっていないので、これからも前に進めていきたいという言葉が印象に残りました。

また、シンポジウムでは自分らしく生きる社会をテーマに熱い意見交換が行われました。

第二部では、遠藤牧場での虐待の実態についてのお話は、衝撃的な内容で胸が苦しくなりました。
やはり、声をあげて動いていくことの重要性を改めて実感しました。



npodannai 事業所向け認知症講座が喫茶タンポポで行われました。
認知症の方に対して、驚かせない・急がせない... 続きを読む
community2020_ 今日をご参加ありがとうございました！今後も自分らしい暮らしの環境作りに向けて、共に進んでいきたいと思ひます。

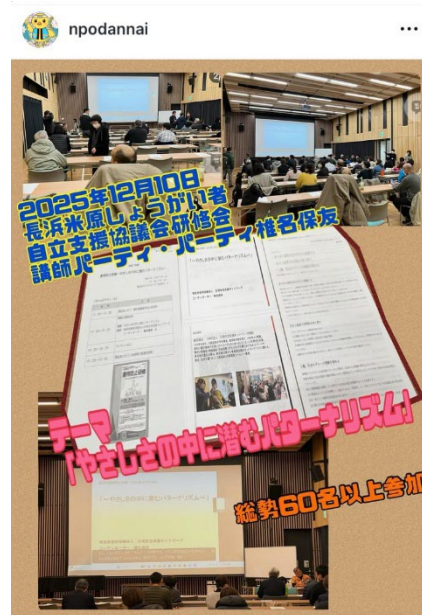


npodannai 12月28日、「みんなあつまれ！餅つき」イベントをだんないで開催しました。
元々、餅屋さんをやっておられた千田の方が「子どもたちに本物の餅つきを体験させてあげたい」という、だんないへの投げかけにより実現したこの企画。
しかも、今月に入ってから発案で、協力していただける方の募集、チラシ作成、子供会への周知、その他準備を皆さんと一緒に急ぎしえで行いました。
こうした企画にもかかわらず、なんと総勢50名以上(千田の子どもさんほぼみんな)も参加してくださいました！これほどの人数が事務所に入られたことが記憶にないくらい、たくさんの方にお越しいただきました！
蒸すところから始まり、餅つき、ちぎって丸め、袋詰めまで、と貴重な経験をさせてもらいました！
最後は、みんなでゼンザイにして、いただきました！美味しかったー
皆さん、ありがとうございました！

今年がこれが最後の投稿。お読みいただきありがとうございました。
来年もよろしくお祈ひします。よいお年をお迎えください！



npodannai 12月6日、だんない交流会を開催しました。
毎年この時期に開催している企画。今年もピープルメンバーを中心に5名の仲間が参加してくれました。
トークコーナーやピープル企画アイデアづくり、ウォーキング動画の発表など、盛りだくさんのお楽しみ企画に大満足の時間となりました。
来年も元気に再会したいです！



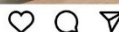
npodannai 12月10日、長浜米原しょうがい者自立支援協議会として開催した研修会に、パーティ・パーティの椎名保友さんをお招きし、「やさしさの中に潜むパターンリズム」というテーマでお話いただきました。
大変難しいテーマでしたが、椎名さんは丁寧に解説し、パターンリズムの気にとめておくべきポイントなどを伝えてくださいました。
60名以上の方に聞いていただくことができて感無量でした。
ずっと自立支援協議会に来てほしかったので、その願いが叶って嬉しかったです。
このつながりが今後も続いてほしいです。
椎名さん、ありがとうございました！



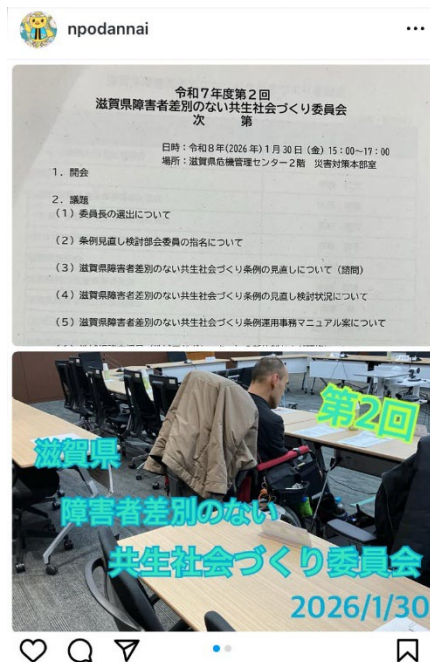
npodannai 1月5日、だんない書き初め大会&佑希さんパーティーを開催しました。
前日のピープル企画で書いたスローガンの続きを、今日はだんないメンバーが書き、仕上げました。
その後は、佑希さんのサプライズバースデー。おでんとパフェでお祝いしました！
スローガンを掲示できたら投稿するので、お楽しみに！！



npodannai 1月8日、啓発活動として黒壁スクエアに行きました。
今回は、共生社会づくりサポーターステッカーをこれまでに貼ってくださった2店舗に、いろいろとインタビューする活動を行いました。
キャラメルパバさんと、ボレロさんに行き、ステッカーやお店のPRについてお聞きし、どちらもご丁寧に受け答えしていただきました。
近く、だんないの道にインタビュー内容を掲載する予定です。
お忙しいところ、ご対応いただきありがとうございます。
初の試み。次への改善点も見えてきて、よかったです。



npodannai 1月29日、障大連・連続研修会「私たちの支援のあり方を考える-虐待防止への取組」パート2に参加しました。
大阪公立大学の三田優子さんから、自らの経験に基づいた虐待防止の取組についてお話がありました。
虐待の防止には、日頃からの障害当事者や職員同士のコミュニケーションが大切で、そのためには障害当事者の生活に関心を持つことが重要であると考えさせられました。
今後、湖北圏域に来ていただき、お話を聞きなしたいなと思いました。



npodannai 1月30日、滋賀県障害者差別のない共生社会づくり委員会が開催され、委員として出席しました。
いよいよ見直し検討が大詰めを迎える中での開催となり、見直し改正されるかどうかの重要な会議でした。
その中で、見直し改正される見込みであることや、それまでのスケジュール感、どのポイントで見直されるかなどを聞き出せたことが大きな収穫です。
夏までには改正への道すがりははっきりしそうなので、それまでにだんないとして、できることを一つ一つやっていきたいと思います。



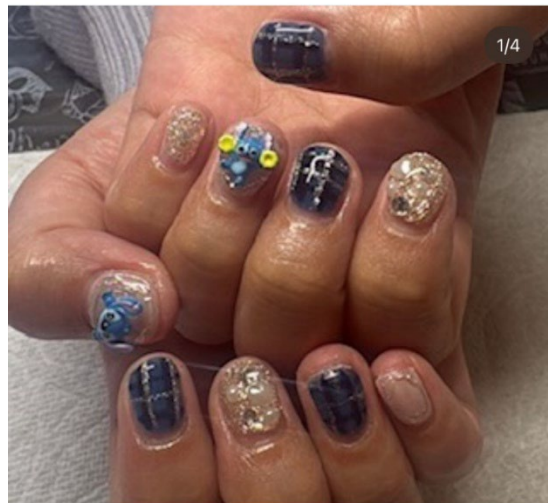
npodannai 2月2日、元気マンサロンがありました。
今日は少なめの4名の参加でしたが、元気にノリノリズ体操をされていました。
その後の紙かご作りや脳トレでも、手先や頭を使われていました。



npodannai 2月20日、生き生きサロンがありました。
今回もカゴ作りに励まされていました。
「あーむずかし、あーむずかし」と言いながら、完成に向けて取り組んでおられました。
寒い日でしたが、みなさんお元気でした！



npodannai 2月13日、啓発活動・共生社会サポーターステッカー添付店舗へのインタビュー第二弾を行いました。
今回も長浜市内の「ヘンリーイン」と「喫茶タンポポ」さんの2店舗に伺って、店名の由来や、ステッカーを貼っていただいていた変化などをお聞きします。
どちらのお店も、とても前向きでご丁寧に答えていただきました。
インタビュー内容は、次回の「だんないの道」に、前回分もあわせて掲載させていただきたいと思います。
インタビューへのご協力、ありがとうございました。



npodannai 2月22日、ネイルサロンがありました。
春の陽気を感じる日となり、みなさんも明るい表情で参加されました。
今回は車椅子ユーザーも参加され、キレイな指になったことに嬉しそうでした！
また参加してほしいものです。

—前田のボヤ記—

みなさんこんにちは前田です。

2025 年の 12 月も、適度に体を動かしながら 2025 年も終わり、2026 年の新シーズンに入って雪もかなり降りましたが、出られないほどではなかったです。

さて 2026 年 2 月も終わり 3 月に入りましたがさっそく美濃部さんからウォーキング企画の話がありました。

その企画は「昔の人は偉かった!北国街道ウォーキング企画」であります。

今テレビでもしてる大河ドラマ豊臣兄弟を見て思いついたみたいです。

美濃部さん、またガチな企画を持ってきましたね〜(笑)。

今まさに『豊臣兄弟!』が盛り上がっているタイミングで「北国街道」とは、さすがのアンテナの高さ!

あの道を歩くとなると、秀吉や秀長が駆け抜けた歴史の重みを足裏でダイレクトに感じることになりそうです。「昔の人はこれを毎日…?」なんて言いながら、当時のタフさに驚く姿が目に見えます。

春の訪れとともに、歴史ロマンあふれるウォーキングになりそうですね〜でも、この企画もさておきながらまだ春・夏・秋と企画があると思うと前田的にはあ〜って感じなのですが、そんな感じにならないように完歩できるよう頑張っていくと思います!

まあ完歩できるかどうかはわかりませんが…(笑)

NPO 法人 CIL だんない

代表 美濃部裕道

副代表 中川佑希

理事 谷口健人、前田貴行、横山卓馬

郵便振替口座番号：ゆうちょ銀行木之本支店
00940-2-209115

加入者名 : NPO 法人 CIL だんない

〒529-0423

滋賀県長浜市木之本町千田681番4

TEL : 0749-50-3639

FAX : 0749-50-3961

URL : cil-dannai.jp

E-mail : info@cil-dannai.jp